

# 事故減へ認知症予防を



この記事の中に「運転免許の自主返納を促すなどの取り組みが進む」と書いてあるが、果たしてそれが一番、事故防止につながるかどうかと疑問に思った。「孫の送り迎えなど運転を生きがいにしていく」という高齢者もいるぞうだが、そんなすばらしい気持だと思っ

生きがいを持っていて、まだ運転できる高齢者の方から、免許を返納させるのは、私は、高齢者の認知症や

## どう防ぐ 高齢ドライバー事故

高齢ドライバーによる最近の主な事故

● 認知症による事故 認知症による事故は、高齢ドライバーの事故全体の約3割を占める。認知症による事故は、運転中に周囲の状況に気づけず、突如として急停車や急ハンドルを打つなど、突如として危険な運転をする。また、運転中に意識を失ったり、道に迷ったりする。認知症による事故は、高齢ドライバーの事故全体の約3割を占める。

## 生活の足確保 課題

地方交通への支援重要

高齢ドライバーの事故は、地方交通への支援が重要。地方交通への支援は、高齢ドライバーの事故を減らすのに役立つ。地方交通への支援は、高齢ドライバーの事故を減らすのに役立つ。地方交通への支援は、高齢ドライバーの事故を減らすのに役立つ。

みずたに ともか  
**水谷 友香さん** (丸岡高2年)

注意不足は、生きがいや楽しみ、趣味が少ない、あるいは皆無であることが一つの原因ではないかと考える。そのために、地域や知り合いで愛好会やサークルをつくって、コミュニケーションの場を増やしたり、そこでできた友達と食事をしたり、出掛けたりすれば孤独にならず、人生にも楽しさをもつて生きることができると思う。

たくさんコミュニケーションを取れば、脳の活性化にもつながる。高齢化社会が進む中で、もちろん高齢者も運転に気を付けなければならぬが、少ない若者が高齢者も暮らしやすい環境をつくるのが大切なのではないか。